

# 三郷市の総合治水対策

三郷市は、河川に囲まれた低平地であるため、河川水位の影響を受けやすく、台風などの大雨により水位が高い時には、地域の雨水が河川へ流れにくくなる地形です。そこで、地域全体で治水対策を行う、「総合的な治水対策」が重要となります。次の方針を軸に総合的な治水対策を推進し安全で安心なまちづくりを目指します。

## 対策1

### 降った雨をながす

市内に降った雨をすみやかに排水するため、水路（河川）の改修や排水機場の整備を実施しております。これらの施設は水害を防止するため重要な施設であることから、これからも継続的な整備を進めていきます。



## 対策2

### 降った雨をためる

水路や川で雨水を処理できる能力には限界があります。そこで、敷地内に降った雨を一時的に貯める対策により、水路や川の負担を軽減します。



一部の学校の校庭や公園は段差などを設けることによって大雨が降った時に水が貯まるような構造になっているよ。



©三郷市2009

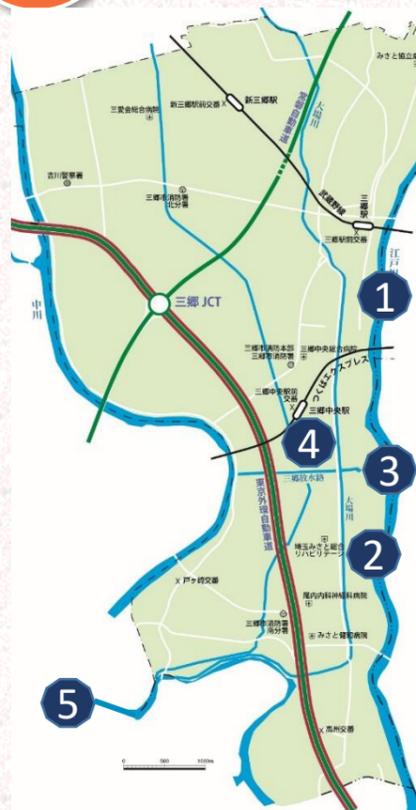
## 対策3

### 地域でそなえる

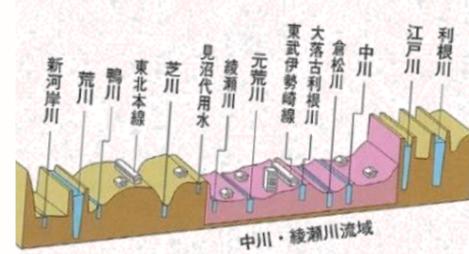
洪水被害を軽減するため、台風や大雨の時には、三郷市のホームページや防災行政無線で災害情報を周知します。日頃から水害ハザードマップを確認するなど、災害に備えましょう。



## 国・県・市による河川や排水機場等の治水施設



1 大場川上流排水機場（県） 2 大場川下流排水機場（県） 3 三郷排水機場（国）  
4 三郷放水路（国） 5 新大場川水門（国） 市内の排水機場各所（市）



三郷市は、低平地で自然には雨水が流れにくいので、排水機場（ポンプ）で雨水を河川へ流しているよ。



©三郷市2009

## 対策1

## 対策2

## 対策3

### 個人・開発事業者による貯留・浸透施設の整備

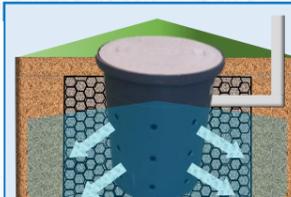
公共施設や開発事業者の治水対策は条例等に基づき実施しておりますが、皆さんの敷地でも雨水浸透ます等により治水対策を実施することができます。



学校の校庭貯留



新和调整池（地下）



雨水浸透ます

敷地に降った雨を敷地内で浸透処理させることで、水路や川への負担を軽減させることができます。ぜひご協力ください。

### 水害ハザードマップや避難場所（経路）等の確認

三郷市の水害ハザードマップでは利根川・江戸川・中川・荒川が氾濫した場合の浸水想定区域や、各地区の指定避難所、避難時危険箇所等が掲載されております。

いざという時、安全に避難ができるよう、避難場所までの経路について検討し、実際に避難経路を歩いてみましょう。

三郷市HP〈水害ハザードマップ〉 <http://www.city.misato.lg.jp/8834.htm>



# 新和地下調整池



©三郷市2009

新和にある中央二丁目八丁堀公園の地下には25mプール約27杯分※1の雨水を貯める施設があります。

施設には空間を支える柱が70本あり、さながらホストタウン相手国のギリシャ共和国にあるパルテノン神殿のようです。



中央二丁目八丁堀公園

公園の下にパルテノン神殿が！？

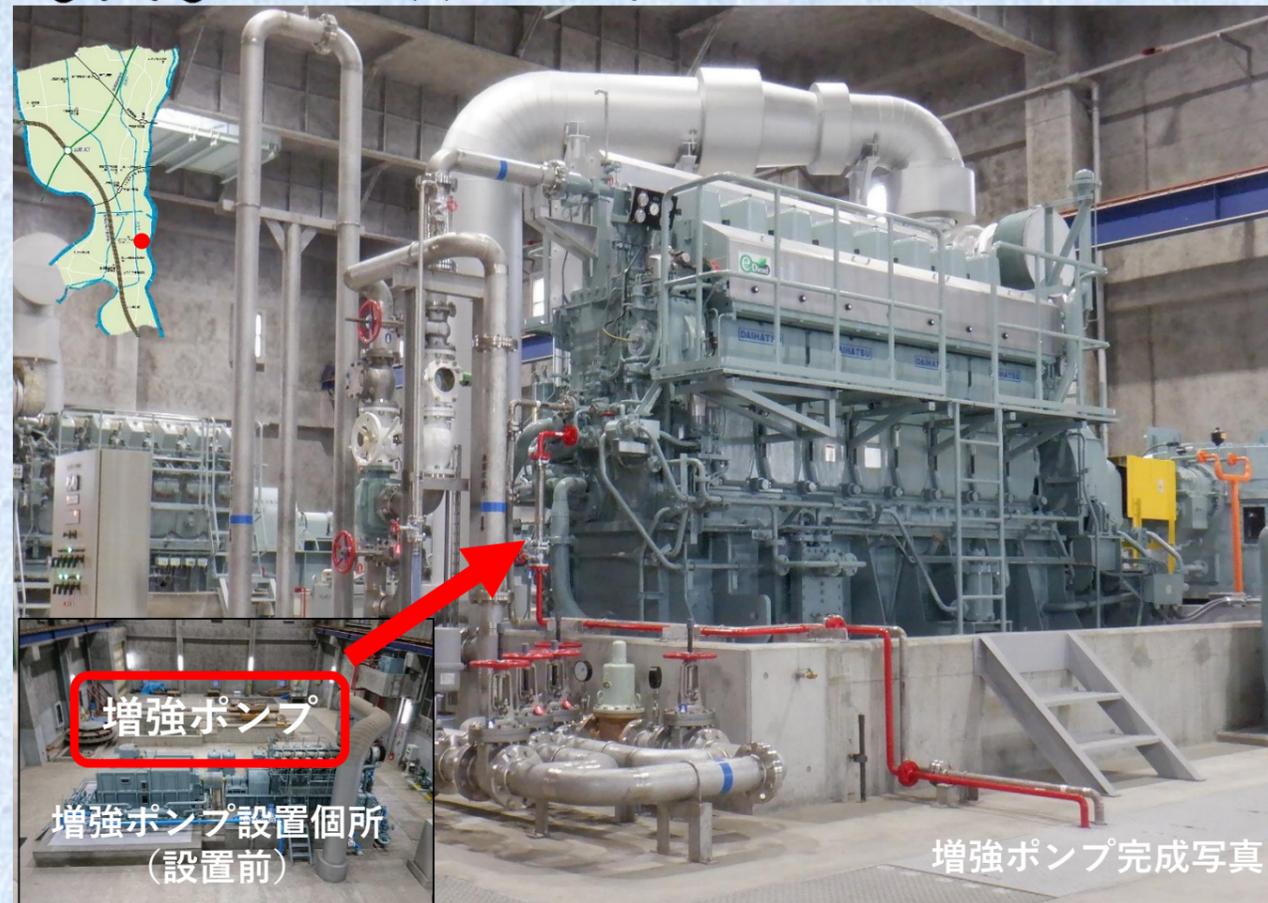


新和调整池

# 大場川下流排水機場の増強事業



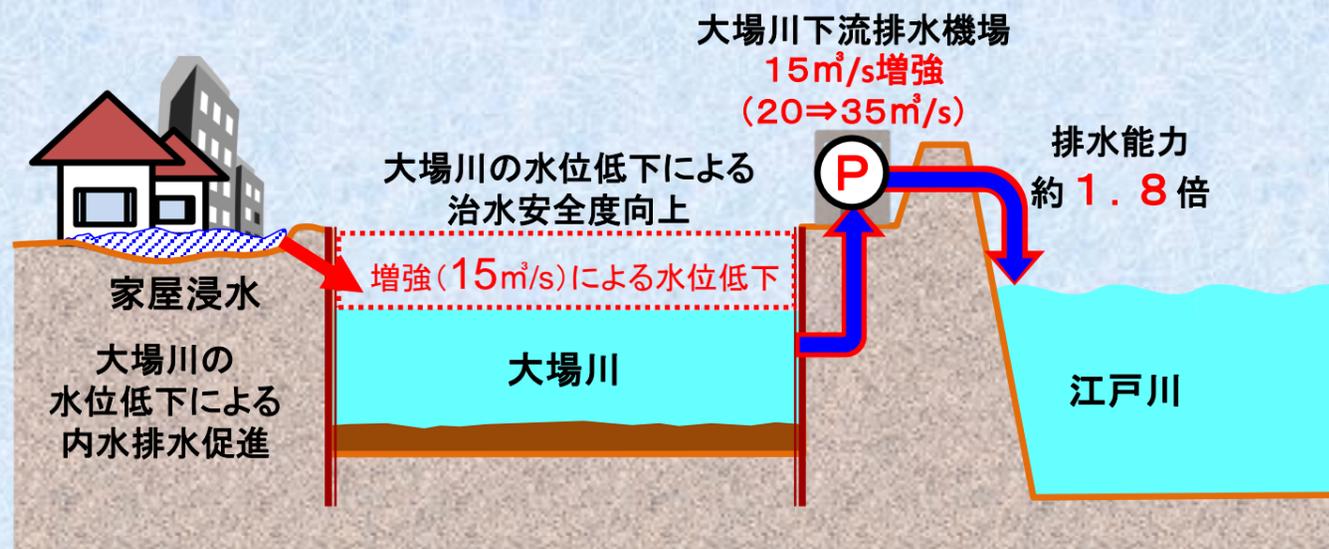
埼玉県と三郷市が連携した浸水対策事業として、大場川下流排水機場のポンプ増強工事を行いました。これまでの排水量より約1.8倍向上し、これまで以上に台風やゲリラ豪雨などによる内水被害の軽減が図られます。



増強ポンプ

増強ポンプ設置個所  
(設置前)

増強ポンプ完成写真



※1 5 m<sup>3</sup>/s・・・25 mプールを約34秒で空にする排水能力です。※1

